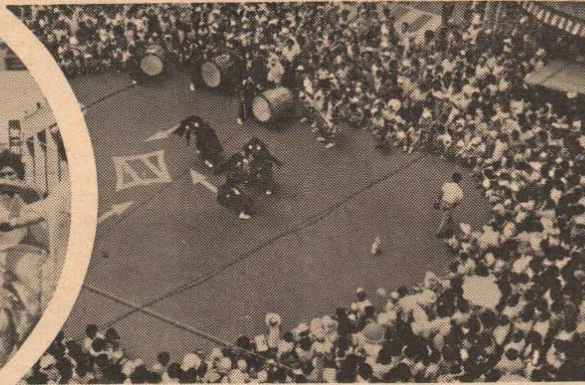




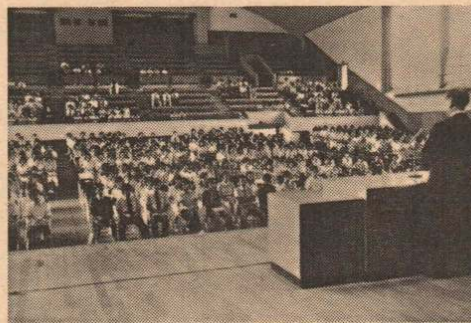
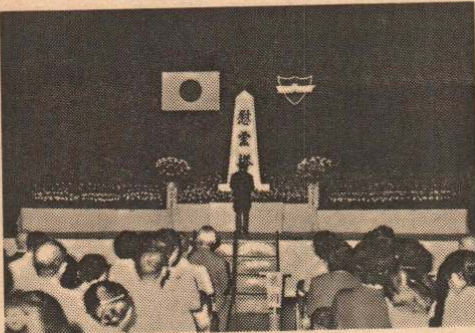
がとらえた夏の行事



8月7日夏まつり

2,000人による大文字踊りや、獅子舞など多彩な催しもので、近年最高の人出でにぎわった大町中央通り

夜空を彩る大文字
(商業高校ウラ
ニツ山より)



8月15日 600人の列席で行われた成人式
8月14日 戦没者合同慰霊祭

◇だまっていたも 年金がもらえる ——これは誤りです——

先日、国民年金にまだ加入していないAさんをたずね、そのわけを聞いたところ、「オラ家(え)の婆さんだば、掛け金納めなくても70になったら年金がおりた。オラも、だまってももらえるはずだ。」という答えでした。

これは大変な誤りです。掛け金を納めなくても70歳になれば年金をもらえる人は、明治44年4月1日までに生まれた人に限られているのです。この人たちは年金制度が始まった昭和36年4月にすでに50歳に達していて、年金の加入者から除かれたので、特例的に国で支給している年金です。これを老齢福祉年金といいます。

Aさんは、自家営業主で昭和生まれの人ですから、当然年金に加入しなければならぬ人で、こ



のままでは将来年金をもらうことができません。これからの時代は「年金時代」ともいわれ老後は年金が頼りです。未加入者は今すぐ手続きをしましょう。

◇時効になった 掛金に特例措置

国民年金の掛け金は、未納のまま2年を過ぎると時効となり納められなくなります。

しかし、このように時効になった掛け金のため年金の受給に必要な資格期間が不足している人たちのために、今回、特別の措置がとられました。これは、今年12月31日までの間に限り過去の未納分の掛け金を1カ月につき900円で納めることが出来るしくみになっております。この機会にきちんと納めて老齢年金を受けられるようにしましょう。

※ くわしいことは市民課年金係へ

保健婦の窓

<9月の健康>

1. 夏ばての回復

9月は比較的さわやかな気候ですが、今までの暑さにいためつけられた「からだ」は、まだ回復していません。暑さのため不足がちだった栄養や睡眠を十分にとって早く「からだ」の調子をとのえ寒さに備えましょう。

2. お祭りに多い食中毒や伝染病

毎年のようにこの時期には、食中毒や胃腸障害をおこす人が多くなります。また、気温の高い時は「たべもの」が悪くなりやすく、ばい菌がふえますから料理には特に注意し、手洗いを励行しましょう。

3. ハシカの予防

夏から引きつづきハシカが流行しています。ハシカは伝染病ですから赤ちゃんや弱い子どもはハシカの患者に近づけないようにしましょう。

4. からだをきたえる

9月は体力づくりの時です。健康な体力は他人から与えられるものではなく毎日のトレーニングによって自分でつくり出すものです。どんな方法でもよいから自分の体力にあった運動を日常生活にとり入れ、健康な生活をたのしみましょう。

二輪車にはヘルメットを ——違反に点数制度——

道路交通法施行令の一部が改正され、ヘルメットを着用せずにバイクを運転、または、ノー・ヘルの人を乗せた場合には「点数制度」が適用されます。

1回の違反に1点の点数が付けられ、違反を重ねると免許停止処分など行政処分の対象となります。

これは、7月1日から施行されていますが、まだノー・ヘルでの運転がみうけられます。バイクによる交通事故死亡者のうち頭部損傷による死亡者が約70%にもあたり、いかにヘルメットの着用が必要であるかがわかります。

みんなの自覚で、運転者も同乗者も必ずヘルメットをかぶって、安全運転に心がけましょう。

道路は広く・美しく 正しく使いましょう。



〇住みよさも 明るい暮らしも 道路から
〇いま通るあなたの道に真心を

- 〇道路に看板などをかけるときは許可がおります。
- 〇違法な看板は交通安全を妨げることがあります。
- 〇道路敷で工事をするときは許可を受けましょう。
- 〇道路の施設をこわしたときは、その道路の管理者に申し出てください。